



笠縫学区ホームページ

<http://www.machikyou.jp/kasanui/>

発行：笠縫学区まちづくり協議会

連絡先：笠縫まちづくりセンター
TEL・FAX 562-0071

Eメール：kasanui@machikyou.jp

笠縫学区（7月31日現在）

男性 5424人 女性 5686人

世帯数 4713世帯



笠縫学区の災害対応体制を整えます！

笠縫学区防災対策委員会を設置

八月八日（土）まちづくり協議会では、笠縫学区住民が安心安全に住み続けられる「災害に強いまちづくり」をめざして、笠縫学区防災対策委員会を設置しました。

この委員会は、昨年度策定した笠縫学区地区防災計画の内容を基に、防災訓練や活動をおして検証するとともに、地域の実情に合った防災対策・体制づくりなどの活動を展開し、地域防災力を高めようと設置したものです。

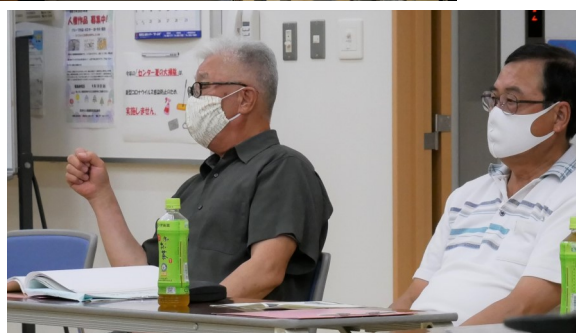
第1回目のこの日は、龍谷大学准教授の石原凌河さんに、昨年度の計画策定に引き続いてコーディネートをお願いすることの説明があり、正副委員長を選出した後、今年度の活動について協議しました。

まず、計画に記載している今後の課題5つの中

から、今年度は、どの課題から取り組むかの意見交換を行い、「災害時の行政・学区・町内会との密な連絡体制を構築する」と「町内会ごとの緊急連絡網による安否確認の体制づくりと、一次集合場所に参集する基準を定める」の大きく2つの意見が出され、活発な議論が交わされました。

《四面に続く》

石原准教授



青少年の健全育成を願って ふれあいパトロール始まる

地域安全部会

8月1日(土) 令和2年度のふれあいパトロールが始まりました。

最近の青少年非行のうち、最も発生件数が多いのは、「万引き・自転車盗・オートバイ盗」など、いわゆる《初発型非行》といわれるもので、早期発見と適切な指導があれば、以後非行を繰り返さないものがほとんどです。



まちづくり協議会では、「ふれあいパトロール」活動を「見せる」ことや「声をかける」などを展開することで、初発型非行の未然防止と青少年の健全育成に対する意識の高揚を目指しています。

これから10月下旬まで、60名の方が5人一組となって全12回、自転車で学区内のお店を巡回パトロールします。

今夏は、各地で観測史上最高気温を更新する猛暑に加え、新型コロナウイルス感染防止のためのマスク着用など、協力者のみなさんには大変な状況となっています。決して無理をせず実施していただきますようお願いいたします。



まちづくりセンターからの重要なお知らせ

笠縫やすらぎ学級の 中止について

新型コロナウイルスの感染が終息する目途が立つまで、笠縫やすらぎ学級生の募集を延期しておりましたが、再び感染拡大しつつある状況を鑑み、令和2年度の笠縫やすらぎ学級は中止と決定いたしました。

まち協 第1四半期 会計監査を実施

7月16日(木) 令和2年度笠縫学区まちづくり協議会の会計監査については、四半期ごとに実施され、今回、第1四半期の監査が実施されました。

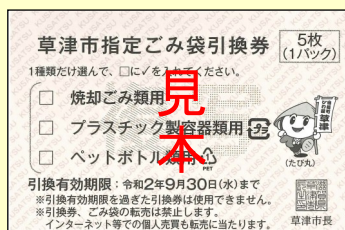
竹村会長・中村会計・事務局会計担当者出席のもと、監事2名による監査の結果、適正に処理されていることが確認されました。



指定ごみ袋の引換期限は9月30日まで

草津市指定ごみ袋引換券での引換有効期限は、9月30日(水)です。

引換有効期限を過ぎた引換券は使用できません。お手元に引換券がありましたら、早めに引き換えをしてください。



期限が過ぎたものは使用できません。(背景が薄茶色の券です)

かさぬいフォトウォーク



ペチュニア (まちづくりセンター前)

今後の予定(9月15日~10月14日)

※記事作成時点での予定です。新型コロナウイルスの感染状況により、変更になる可能性があります。

- | | |
|----------|---------------------------------|
| 9/19(土) | 第7回 ふれあいパトロール |
| 9/25(金) | まちづくり協議会 運営委員会 |
| 9/26(土) | 第8回 ふれあいパトロール |
| 9/27(日) | 笠縫学区グラウンドゴルフ大会 |
| 10/3(土) | 第9回 ふれあいパトロール |
| 10/10(土) | 第10回 ふれあいパトロール
笠縫学区自治連合会 定例会 |

主催：笠縫学区地域医療と福祉を考える会議

～ 認知症、ひとりで悩まないで～

笠縫「おでかけ」ふれ愛 模擬体験

外出中に道に迷う高齢者への
声かけ体験を行います！



■日時：10月17日（土）9:00～

【雨天決行】警報時中止

■実施地域：野村地区（丸ノ内集会所およびその周辺）

※今回は新型コロナウイルス感染拡大防止の為、参加対象者を限定して実施いたします。

離乳食レストランを開催

健康推進員

7月21日（火）まちづくりセンターで「離乳食レストラン」を開催しました。

これは、離乳食の初期から後期までの説明と調理見学を中心として、子育ての情報交換を行う場としての取り組みです。今年は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため密にならないよう、参加者の親子を二部制に6組ずつとし、換気・手洗い・マスク着用をしっかりと行いながらの実施でした。



内容は、離乳食を中心とした食育の話の後、調理実習の見学を行いました。今回は、離乳食の試食を中止したためとても残念でしたが、参加された皆さんはとても熱心に聞き、見学されていました。



新型コロナウイルス感染予防のための新しい生活様式に合わせた、新しい離乳食レストランを経験しましたが、早く従来の離乳食レストランができる日を待ちたいと思います。

まちづくりセンター 消防訓練を実施

8月24日（月）職員および当日のセンター利用者の方も参加して消防訓練を実施しました。

「通報・避難・消火」の3種類の訓練を行い、非常時の対応を確認しました。



熱中症予防のしおりをいただきました

8月4日（火）笠縫小学校から熱中症予防のしおりをいただきました。

熱中症対策をテーマにした、笠縫小学校保健委員会の子供たち《手作りのしおり》です。

まちづくりセンターでは、すべてのしおりを模造紙に貼り付けて館内に掲示、熱中症予防を啓発するとともに、来館者にお気に入りのしおりを自由に持ち帰っていただけるようにしています。



まだまだ残暑厳しい折、熱中症予防に努めましょう。

移動図書館「わかくさ号」が巡回します

令和2年度後期の、移動図書館車「わかくさ号」の巡回日程は下記のとおりです。皆さんのご利用をお待ちしています。



《巡回日程》

毎月第1・3金曜日

15:25～15:50



	10月	11月	12月	1月	2月	3月
第1・3金曜日	2	6	4	×	5	5
	16	20	18	15	19	19

×印は休館日のため巡回はお休み

《一面から続く》

結果、現在のところ、災害発生時の学区の出動体制や行政との連絡体制が整っていないことから、今年度は「災害時の行政・学区・町内会との密な連絡体制を構築する」に取り組むことに決定しました。

「町内会ごとの・・・」については、各町内会において防災に対する課題が多く、防災の取り組みや避難の体制も異なり、委員会として内容を統一するのは難しいことから、自治連合会と連携しながら進めていくこととなりました。

当協議会ならびに災害対策委員会では、今年度から、一歩ずつ前進し、災害が発生しても誰一人取り残さないために、日頃から学区全体の力を結集して、地震や風水害の備え、災害発生時には適切に対応できるよう活動を続けてまいります。

【今後の5つの課題】

- 広域避難所に到達するまでの避難訓練を毎年一回開催する
- 災害時の行政・学区・町内会との密な連絡体制を構築する
- 避難所ごとの体制づくりを決める
- 町内会ごとの緊急連絡網による安否確認の体制づくりと、一次集合場所に参集する基準を定める
- 誰一人取り残さないような避難体制を構築する



ごみ問題を考える草津市民 会議研修に参加して

八月二十六日（水）クリーンセンターで第一回会員研修があり、笠縫学区からは4名が参加しました。

資源循環推進課から草津市のごみの現状についてスライドを使って講演がありました。平成二十年から二十八年にかけて総ごみ量は減少してきましたが、二十九年からは毎年増加傾向にあります。

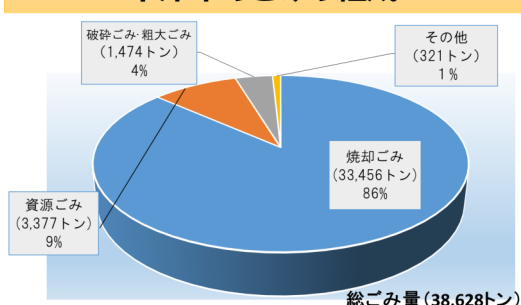
昨年度にクリーンセンターへ搬入されたごみのうち、焼却ごみが86%を占めていて、33607トンにもなっています。ごみを減らしていくには、賞味・消費期限を確認して、手付かず食品を減らそう！食卓から出る食べ残しを減らそう！生ごみから堆肥へとの話がありました。

続いて、段ボールコンポストに取り組もうと題して、部会から話がありました。焼却ごみのうち40%

は水分であり、生ごみをどう減らしていくか！

段ボールコンポストを活用して、堆肥をつくり、安全な有機肥料として、畑や家庭菜園で野菜作りに活用しようとの話がありました。

草津市のごみの組成



◆平成30年度のごみ処理は・・・
・焼却ごみ類が全体の86%となっています。

